

中小企業動向調査

平成 29 年 10 ～ 12 月期の実績

平成 30 年 1 ～ 3 月期の見通し

調査要領

1. 調査目的 川崎市内中小企業の動向調査
2. 調査時期 平成 29 年 12 月上旬
3. 調査方法 当金庫お取引先への郵送
4. 分析方法 各質問項目にかかる D I (Diffusion Index 拡散指数、判断指数) を中心に、過去の調査結果の推移を踏まえて傾向をとらえた。
なお、D I とは選択肢の回答構成比を比較するものであり、例えば、企業の景況感を総合的に示す業況 D I (業況判断指数) についてみると、前期に比べた業況について「良い」、「やや良い」、「変わらず」、「やや悪い」、「悪い」の選択肢のうち、「良い」、「やや良い」と回答した企業の割合から「やや悪い」、「悪い」と回答した企業の割合を差し引いた値を示している。
5. 調査対象企業数、有効回答率等の内訳

	調査対象企業の範囲	対象企業数	回答企業数	回答率 (%)
製造業	従業員数 300人以下	158	104	65.8
卸売業	〃 100人以下	47	31	65.9
小売業	〃 50人以下	74	42	56.7
建設業	〃 300人以下	93	52	55.9
不動産業	〃 300人以下	75	55	73.3
運輸業	〃 300人以下	48	23	47.9
サービス業	〃 50人以下	162	103	63.5
合計		657	410	62.4

川崎市内の景況感（平成 29 年 10～12 月期）は横ばい

概 況

今期（平成 29 年 10～12 月期）の川崎市内中小企業の景況感を総合的に示す業況DI（業況判断指数）は、0.5 とプラスに転じたものの、前期比 1.2 ポイント増の横ばいを示した。
 売上額DIは前期比 2.0 ポイント増の 0.7、収益DIは前期比 6.1 ポイント増の△2.5 を示した。
 次期（平成 30 年 1～3 月期）業況DIの見通しは、△1.7 と今期比 2.2 ポイント減の横ばいを予想している。

○業況DI

今期（平成 29 年 10～12 月期）の川崎市内中小企業の景況感を総合的に示す業況DI（業況判断指数）は、0.5 とプラスに転じたものの、前期比 1.2 ポイント増の横ばいを示した。
 業種別にみると、卸売業（前期比 12.9 ポイント増）・製造業（同 9.8 ポイント増）・サービス業（同 7.2 ポイント増）は改善、不動産業（同 14.1 ポイント減）・建設業（同 11.5 ポイント減）・運輸業（同 6.6 ポイント減）・小売業（同 6.4 ポイント減）は後退を示した。
 次期（平成 30 年 1～3 月期）業況DIの見通しは、△1.7 と今期比 2.2 ポイント減の横ばいを予想し、慎重な見方となっている。

○売上額DI・収益DI

売上額DIは、前期比 2.0 ポイント増の 0.7、収益DIは前期比 6.1 ポイント増の△2.5 を示した。
 次期（平成 30 年 1～3 月期）の売上額DI見通しは、今期比 5.1 ポイント減の△4.4、収益DI見通しは、今期比 7.4 ポイント減の△9.9 と、共に後退を予想している。

概況／業況DI 最新と見通し

業況DI	28年		29年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		1-3	今期
								10-12	1-3
全 体	△ 12.4	△ 5.9	△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5	△ 1.7	1.2	△ 2.2
製 造 業	△ 19.6	0.0	△ 2.5	△ 0.8	4.8	14.6	7.9	9.8	△ 6.7
卸 売 業	△ 12.9	3.0	△ 6.0	9.1	△ 12.9	0.0	△ 6.9	12.9	△ 6.9
小 売 業	△ 15.9	△ 35.5	△ 19.6	△ 14.3	△ 18.0	△ 24.4	△ 26.8	△ 6.4	△ 2.4
建 設 業	△ 3.5	△ 1.6	0.0	1.5	1.9	△ 9.6	2.0	△ 11.5	11.6
不 動 産 業	△ 6.4	△ 5.0	0.0	15.3	10.4	△ 3.7	1.9	△ 14.1	5.6
運 輸 業	△ 14.8	11.8	△ 8.9	17.7	6.6	0.0	0.0	△ 6.6	0.0
サービ業	△ 10.6	△ 10.4	△ 17.0	△ 4.9	△ 3.3	3.9	△ 3.9	7.2	△ 7.8

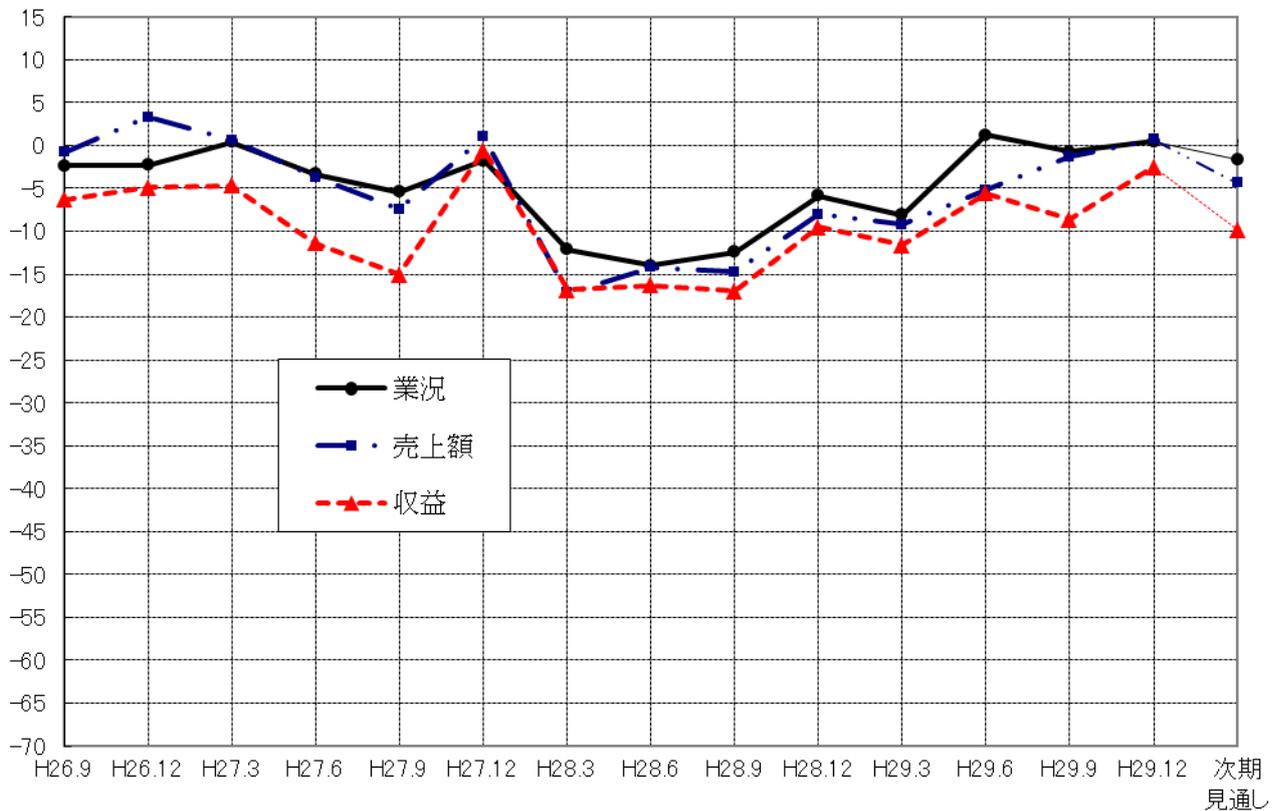
概況／売上額DI 最新と見通し

売上額DI	28年		29年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		1-3	今期
								10-12	1-3
全 体	△ 14.7	△ 8.0	△ 9.2	△ 5.2	△ 1.3	0.7	△ 4.4	2.0	△ 5.1
製 造 業	△ 11.4	4.4	△ 5.7	△ 11.7	2.8	12.5	0.0	9.7	△ 12.5
卸 売 業	△ 6.5	9.1	△ 2.9	6.0	△ 9.7	3.2	△ 24.2	12.9	△ 27.4
小 売 業	△ 36.9	△ 33.3	△ 23.5	△ 16.0	△ 12.0	△ 26.2	△ 31.0	△ 14.2	△ 4.8
建 設 業	△ 6.9	△ 9.5	3.4	△ 13.6	△ 5.4	△ 5.8	7.7	△ 0.4	13.5
不 動 産 業	△ 11.3	△ 9.8	△ 3.2	5.0	△ 5.2	△ 5.5	7.2	△ 0.3	12.7
運 輸 業	△ 17.7	△ 3.0	△ 14.7	8.9	13.3	21.7	△ 4.4	8.4	△ 26.1
サ ー ビ ス 業	△ 16.1	△ 14.4	△ 15.9	△ 2.3	1.6	1.0	△ 4.8	△ 0.6	△ 5.8

概況／収益DI 最新と見通し

収 益 DI	28年		29年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		1-3	今期
								10-12	1-3
全 体	△ 17.0	△ 9.5	△ 11.6	△ 5.6	△ 8.6	△ 2.5	△ 9.9	6.1	△ 7.4
製 造 業	△ 15.4	△ 6.9	△ 7.3	△ 10.9	△ 2.8	12.5	△ 3.9	15.3	△ 16.4
卸 売 業	△ 12.9	3.1	△ 17.6	12.2	△ 9.6	9.7	△ 17.2	19.3	△ 26.9
小 売 業	△ 23.9	△ 20.0	△ 21.6	△ 16.0	△ 16.0	△ 23.9	△ 28.6	△ 7.9	△ 4.7
建 設 業	△ 20.7	△ 11.3	△ 1.7	△ 7.5	△ 9.2	△ 13.4	△ 5.7	△ 4.2	7.7
不 動 産 業	△ 11.4	△ 3.3	△ 1.6	10.0	△ 1.7	△ 3.8	0.0	△ 2.1	3.8
運 輸 業	△ 2.9	0.0	△ 21.3	△ 8.8	△ 6.7	4.3	△ 17.4	11.0	△ 21.7
サ ー ビ ス 業	△ 22.0	△ 16.0	△ 17.4	△ 7.1	△ 13.9	△ 7.8	△ 11.7	6.1	△ 3.9

各DIの推移



業況DIの見通し・実績差異

時期	28年				29年				30年
	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3
見通し	△ 11.1	△ 14.5	△ 15.9	△ 10.1	△ 7.1	△ 9.3	△ 4.5	△ 2.5	△ 1.7
実績	△ 12.1	△ 14.0	△ 12.4	△ 5.9	△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5	-----
差異	△ 1.0	0.5	3.5	4.2	△ 1.0	10.5	3.8	3.0	-----

DIの業種別比較

業種	業況DI
製造業	14.6
サービス業	3.9
全体	0.5
卸売業	0.0
運輸業	0.0
不動産業	△ 3.7
建設業	△ 9.6
小売業	△ 24.4

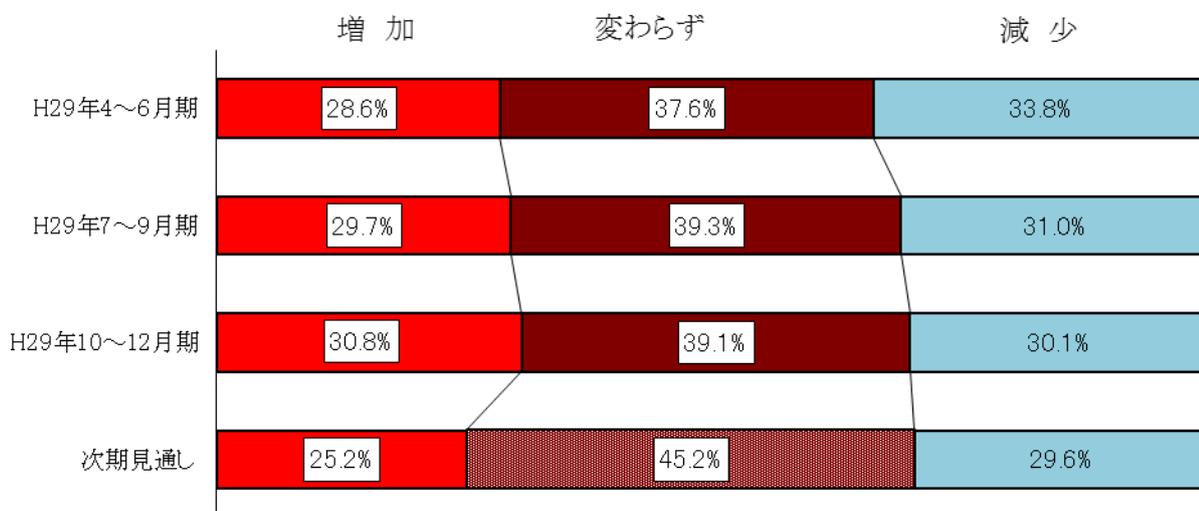
業種	売上額DI
運輸業	21.7
製造業	12.5
卸売業	3.2
サービス業	1.0
全体	0.7
不動産業	△ 5.5
建設業	△ 5.8
小売業	△ 26.2

業種	収益DI
製造業	12.5
卸売業	9.7
運輸業	4.3
全体	△ 2.5
不動産業	△ 3.8
サービス業	△ 7.8
建設業	△ 13.4
小売業	△ 23.9

各指標の推移(全業種)

時期	28年		29年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		1-3	今期
業況	△ 12.4	△ 5.9	△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5	△ 1.7	1.2	△ 2.2
売上額	△ 14.7	△ 8.0	△ 9.2	△ 5.2	△ 1.3	0.7	△ 4.4	2.0	△ 5.1
収益	△ 17.0	△ 9.5	△ 11.6	△ 5.6	△ 8.6	△ 2.5	△ 9.9	6.1	△ 7.4
販売価格	△ 7.8	△ 6.6	2.3	1.0	0.2	6.2	5.0	6.0	△ 1.2
仕入価格	18.1	21.9	26.5	34.8	35.1	36.0	31.6	0.9	△ 4.4
在庫	△ 4.2	△ 4.3	△ 5.0	△ 0.3	△ 5.9	0.0	△ 5.1	5.9	△ 5.1
資金繰り	△ 2.9	△ 3.2	△ 9.7	△ 0.8	△ 1.3	△ 1.3	△ 2.2	0.0	△ 0.9
残業時間	△ 9.4	△ 0.6	△ 4.0	△ 5.5	△ 4.3	1.7	△ 1.5	6.0	△ 3.2
前年売上額	△ 14.9	△ 9.4	△ 11.6	2.5	△ 1.4	2.2		3.6	
前年収益	△ 15.9	△ 11.6	△ 15.9	△ 5.3	△ 10.4	△ 2.5		7.9	

1. 売上額増減企業数の推移



2. 最近の事業経営上の問題点 (複数回答)

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	売上の停滞・減少 37.3 (37.1)	人手不足 31.4 (31.7)	同業者間の競争激化 29.4 (26.1)	利幅の縮小 24.7 (24.0)	人件費の増加 18.3 (19.1)
製造業	売上の停滞・減少 34.7 (33.0)	人手不足 30.7 (28.2)	利幅の縮小 27.7 (20.4)	同業者間の競争激化 24.8 (22.3)	原材料高 16.8 (15.5)
卸売業	売上の停滞・減少 35.5 (43.3)	同業者間の競争激化 29.0 (13.3)	取引先の減少 19.4 (20.0)	人手不足 19.4 (16.7)	流通経路の変化による競争の激化 19.4 (16.7)
小売業	売上の停滞・減少 50.0 (40.0)	利幅の縮小 31.0 (30.0)	同業者間の競争激化 23.8 (24.0)	人件費の増加 21.4 (18.0)	商店街の集客力の低下 21.4 (18.0)
建設業	人手不足 47.1 (55.6)	売上の停滞・減少 35.3 (40.7)	同業者間の競争激化 31.4 (38.9)	下請の確保難 29.4 (18.5)	利幅の縮小 25.5 (20.4)
不動産業	同業者間の競争激化 52.7 (50.9)	売上の停滞・減少 38.2 (35.1)	商品物件の不足 34.5 (43.9)	大手企業との競争激化 32.7 (40.4)	利幅の縮小 32.7 (36.8)
運輸業	人手不足 56.5 (56.7)	材料価格の上昇 39.1 (13.3)	人件費の増加 34.8 (30.0)	売上の停滞・減少 30.4 (33.3)	利幅の縮小 21.7 (20.0)
サービス業	売上の停滞・減少 37.3 (38.0)	人手不足 32.4 (33.9)	人件費の増加 28.4 (28.1)	同業者間の競争激化 27.5 (20.7)	利幅の縮小 19.6 (21.5)

()内は前期

- ・ 事業経営上の問題点としては、全体で見ると「売上の停滞・減少」、「人手不足」、「同業者間の競争激化」、「利幅の縮小」、「人件費の増加」が前回と同様に上位にあり、割合に大きな変化はみられない。

3. 当面の重点経営施策 (複数回答)

(%)

	1位	2位	3位	4位	5位
全 体	経費を節減する 40.0 (38.5)	人材を確保する 37.3 (38.7)	販路を広げる 36.5 (35.1)	情報力を強化する 22.1 (21.2)	教育訓練を強化する 14.0 (17.6)
製造業	販路を広げる 54.4 (45.2)	経費を節減する 40.8 (39.4)	人材を確保する 37.9 (39.4)	情報力を強化する 22.3 (26.0)	新製品・技術を開発する 19.4 (21.2)
卸売業	販路を広げる 61.3 (71.0)	経費を節減する 35.5 (29.0)	情報力を強化する 32.3 (22.6)	人材を確保する 29.0 (22.6)	品揃えを充実する 16.1 (22.6)
小売業	経費を節減する 38.1 (45.8)	品揃えを改善する 38.1 (31.3)	売れ筋商品を取扱う 26.2 (29.2)	人材を確保する 16.7 (37.5)	宣伝・広告を強化する 14.3 (20.8)
建設業	人材を確保する 73.1 (66.7)	技術力を高める 42.3 (38.9)	経費を節減する 38.5 (38.9)	販路を広げる 34.6 (40.7)	情報力を強化する 25.0 (27.8)
不動産業	情報力を強化する 72.7 (64.9)	販路を広げる 32.7 (35.1)	経費を節減する 30.9 (31.6)	不動産の有効活用を図る 25.5 (19.3)	人材を確保する 20.0 (12.3)
運輸業	人材を確保する 65.2 (53.3)	経費を節減する 39.1 (36.7)	販路を広げる 30.4 (30.0)	教育訓練を強化する 21.7 (33.3)	提携先を見つける 21.7 (16.7)
サービス業	経費を節減する 47.1 (40.8)	人材を確保する 32.4 (39.2)	販路を広げる 30.4 (30.0)	技術力を強化する 28.4 (31.7)	教育訓練を強化する 21.6 (19.2)

()内は前期

- ・ 当面の重点経営施策としては、全体で見ると「経費を節減する」、「人材を確保する」、「販路を広げる」、「情報力を強化する」、「教育訓練を強化する」が前回と同様に上位にあり、割合に大きな変化はみられない。

4. 借入の動き・設備の状況

		(%)			(%)		
		借入の 実施	借入の予定		設備の状況		
			あり	なし	過剰	適正	不足
全 体	今期	28.5	18.4	81.6	4.9	79.2	15.9
	前期	28.1	21.3	78.7	4.5	78.7	16.8
製 造 業	今期	30.1	20.8	79.2	6.8	75.7	17.5
	前期	26.7	23.1	76.9	7.6	70.5	21.9
卸 売 業	今期	32.3	16.1	83.9	3.7	88.9	7.4
	前期	29.0	16.1	83.9	6.9	75.9	17.2
小 売 業	今期	38.1	12.2	87.8	4.9	75.6	19.5
	前期	24.5	18.4	81.6	2.1	70.8	27.1
建 設 業	今期	30.8	21.2	78.8	5.8	84.6	9.6
	前期	41.8	27.3	72.7	1.9	96.2	1.9
不 動 産 業	今期	34.5	34.5	65.5	-----	-----	-----
	前期	35.1	36.8	63.2			
運 輸 業	今期	21.7	9.5	90.5	0.0	78.3	21.7
	前期	30.0	17.9	82.1	0.0	80.0	20.0
サービスマ業	今期	18.8	10.9	89.1	4.0	79.0	17.0
	前期	20.7	13.2	86.8	4.3	82.0	13.7

- ・ 設備の状況については、全体として「適正」とする企業が大半を占めている。

5. 設備投資の実施・予定

		実施の有無		実施内容(複数回答)					(%)
		実施 した	実施 しない	事業用 土地・ 建物	機械・ 設備の 新・増設	機械・ 設備の 更改	事務 機器	車両	その他
全 体	予定	35.5	64.5	22.2	40.4	36.4	28.3	33.3	2.0
	今期	35.1	64.9	18.8	42.0	38.4	31.3	31.3	5.4
	前期	41.1	58.9	18.9	45.5	33.6	24.5	30.1	6.3
製 造 業	予定	37.3	62.7	12.9	48.4	48.4	25.8	19.4	0.0
	今期	34.4	65.6	9.1	42.4	57.6	30.3	15.2	6.1
	前期	46.9	53.1	13.0	52.2	37.0	21.7	37.0	4.3
卸 売 業	予定	19.0	81.0	0.0	25.0	75.0	25.0	50.0	0.0
	今期	28.0	72.0	28.6	42.9	14.3	42.9	42.9	0.0
	前期	23.1	76.9	16.7	0.0	0.0	66.7	50.0	0.0
小 売 業	予定	12.9	87.1	25.0			50.0	75.0	0.0
	今期	17.5	82.5	28.6	-----	-----	71.4	42.9	0.0
	前期	38.1	61.9	18.8			43.8	31.3	37.5
建 設 業	予定	48.8	51.2	38.1	38.1	19.0	33.3	47.6	4.8
	今期	52.2	47.8	29.2	37.5	25.0	37.5	54.2	4.2
	前期	51.0	49.0	28.0	52.0	28.0	24.0	36.0	0.0
運 輸 業	予定	56.2	43.8	22.2	55.6	44.4	22.2		0.0
	今期	52.6	47.4	20.0	70.0	60.0	20.0	----	0.0
	前期	50.0	50.0	23.1	61.5	84.6	15.4		0.0
サービスマ業	予定	35.3	64.7	23.3	30.0	33.3	33.3	40.0	3.3
	今期	33.3	66.7	16.1	29.0	35.5	35.5	35.5	9.7
	前期	34.6	65.4	18.9	35.1	35.1	35.1	24.3	2.7

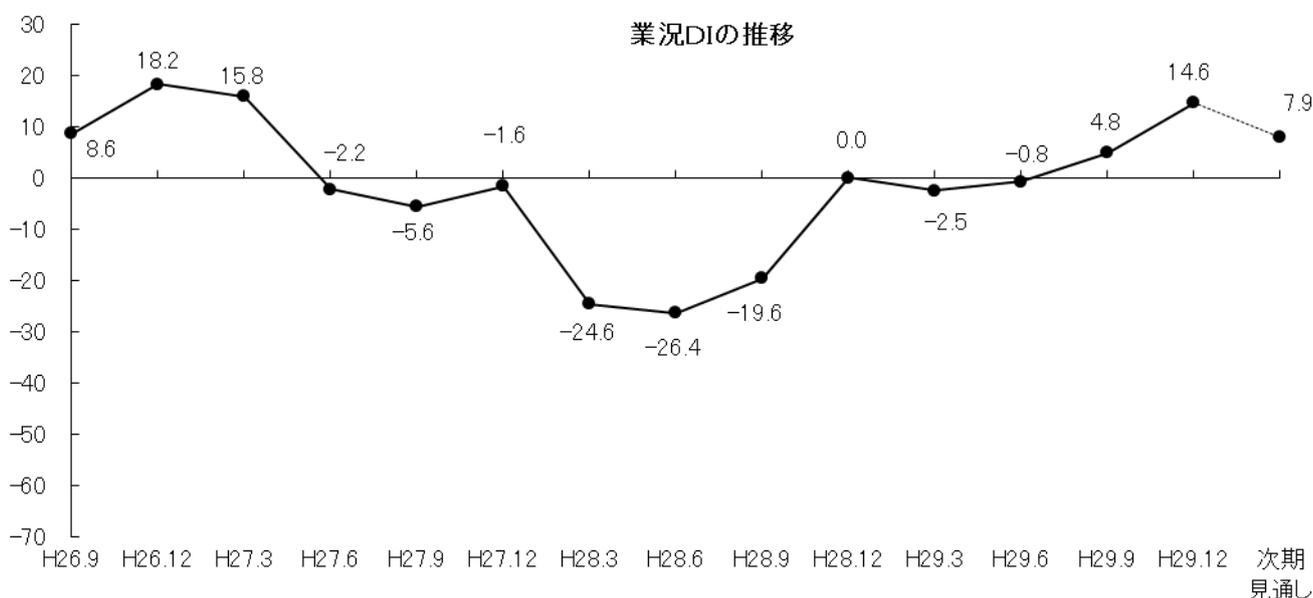
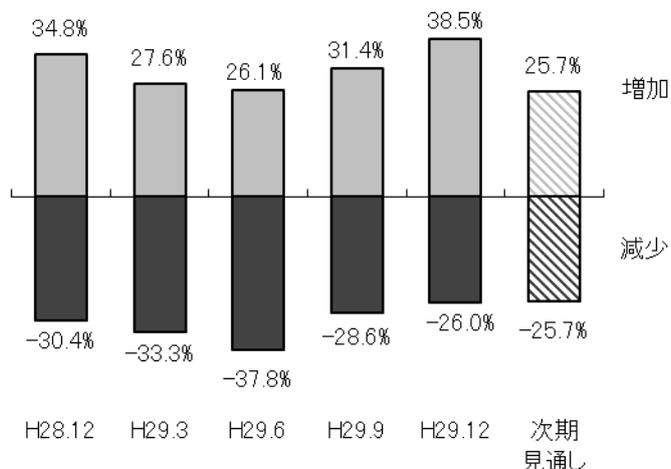
- ・ 設備投資については、全体として引き続き慎重な姿勢がうかがわれる。

製造業

今期の業況D Iは、売上額、受注額の増加などにより前期比9.8ポイント増の14.6と改善した。売上額D Iも9.7ポイント増の12.5、収益D Iも15.3ポイント増の12.5と、いずれも改善した。

次期見通しについては、業況D I・売上額D I・収益D Iのいずれも後退を予想し、慎重な見方となっている。

売上額増減企業の推移



各指標の推移(製造業)

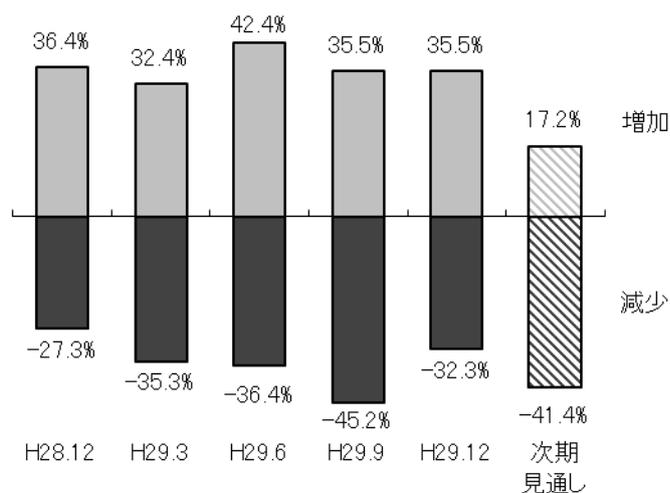
指標(前期比)	28年		29年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		今期	見通し
							1-3	10-12	1-3
業況	△ 19.6	0.0	△ 2.5	△ 0.8	4.8	14.6	7.9	9.8	△ 6.7
売上額	△ 11.4	4.4	△ 5.7	△ 11.7	2.8	12.5	0.0	9.7	△ 12.5
受注額	△ 8.1	△ 0.9	△ 9.0	△ 10.2	△ 0.9	13.6	△ 4.0	14.5	△ 17.6
収益	△ 15.4	△ 6.9	△ 7.3	△ 10.9	△ 2.8	12.5	△ 3.9	15.3	△ 16.4
販売価格	△ 12.9	△ 7.8	△ 0.9	△ 0.9	2.8	5.8	3.0	3.0	△ 2.8
仕入価格	11.4	20.0	30.1	37.3	34.3	34.6	27.7	0.3	△ 6.9
在庫	2.4	2.6	5.7	6.8	1.9	12.5	10.8	10.6	△ 1.7
資金繰り	1.6	△ 0.8	△ 8.9	3.4	8.6	10.6	4.9	2.0	△ 5.7
残業時間	△ 16.1	4.3	4.1	△ 7.6	4.8	12.6	△ 5.0	7.8	△ 17.6
前年売上額	△ 10.7	△ 0.9	△ 0.9	2.6	△ 1.0	15.4		16.4	
前年収益	△ 16.3	△ 4.4	△ 7.3	△ 6.7	△ 4.8	15.3		20.1	

卸 売 業

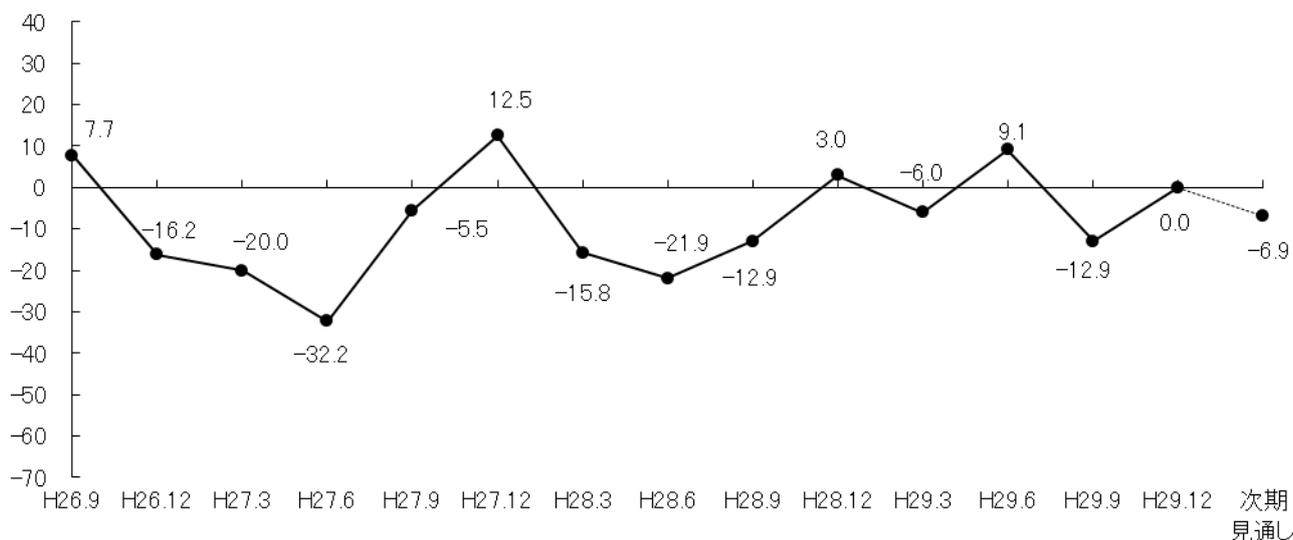
今期の業況D Iは、売上げ・収益の増加や仕入価格の低下などにより、前期比12.9ポイント増の0.0と改善した。売上額D Iも12.9ポイント増の3.2、収益D Iも19.3ポイント増の9.7と、いずれも改善した。

次期見通しについては、業況D I、売上額D I、収益D Iのいずれも後退を予想している。

売上額増減企業の推移



業況DIの推移



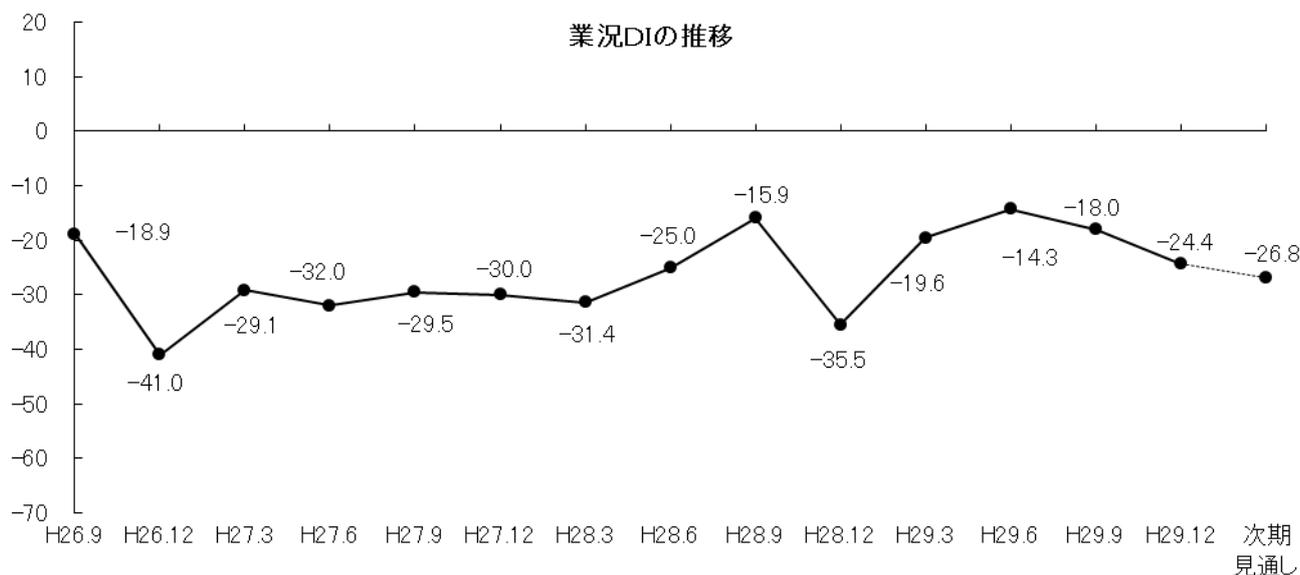
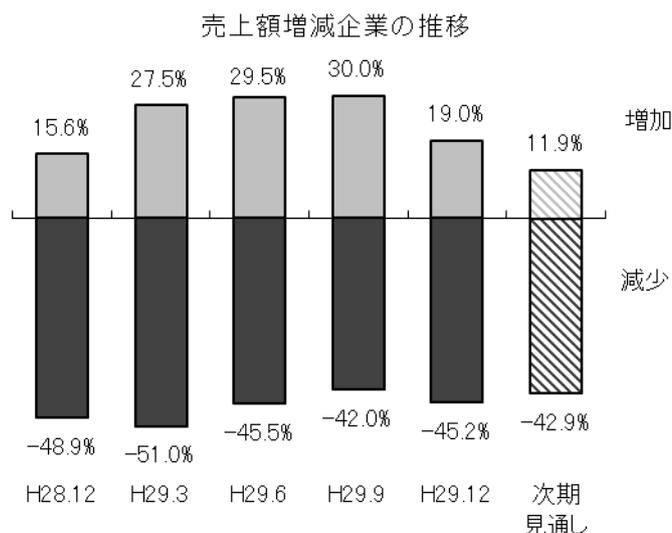
各指標の推移(卸売業)

時期	28年		29年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		1-3	10-12
業況	△ 12.9	3.0	△ 6.0	9.1	△ 12.9	0.0	△ 6.9	12.9	△ 6.9
売上額	△ 6.5	9.1	△ 2.9	6.0	△ 9.7	3.2	△ 24.2	12.9	△ 27.4
収益	△ 12.9	3.1	△ 17.6	12.2	△ 9.6	9.7	△ 17.2	19.3	△ 26.9
販売価格	△ 19.4	△ 3.0	△ 5.9	△ 3.0	9.7	△ 3.3	△ 6.6	△ 13.0	△ 3.3
仕入価格	△ 9.7	15.1	8.8	21.2	38.7	20.0	23.3	△ 18.7	3.3
在庫	16.7	9.4	9.1	21.9	13.3	10.0	10.3	△ 3.3	0.3
資金繰り	△ 12.9	6.2	△ 17.6	△ 6.1	△ 6.5	6.5	0.0	13.0	△ 6.5
残業時間	△ 13.4	△ 6.2	△ 3.0	△ 3.1	△ 12.9	6.4	0.0	19.3	△ 6.4
前年売上額	△ 25.8	6.1	△ 26.4	18.2	3.2	6.4		3.2	
前年収益	△ 16.2	0.0	△ 26.4	18.2	△ 6.5	△ 3.2		3.3	

小 売 業

今期の業況D Iは、個人消費の伸び悩みや仕入価格の上昇などにより、前期比 6.4ポイント減の△24.4と後退した。売上額D Iは14.2ポイント減の△26.2、収益D Iも7.9ポイント減の△23.9と、いずれも後退した。

次期見通しについては、業況D Iは横ばい、売上額D I・収益D Iは後退と予想している。



各指標の推移(小売業)

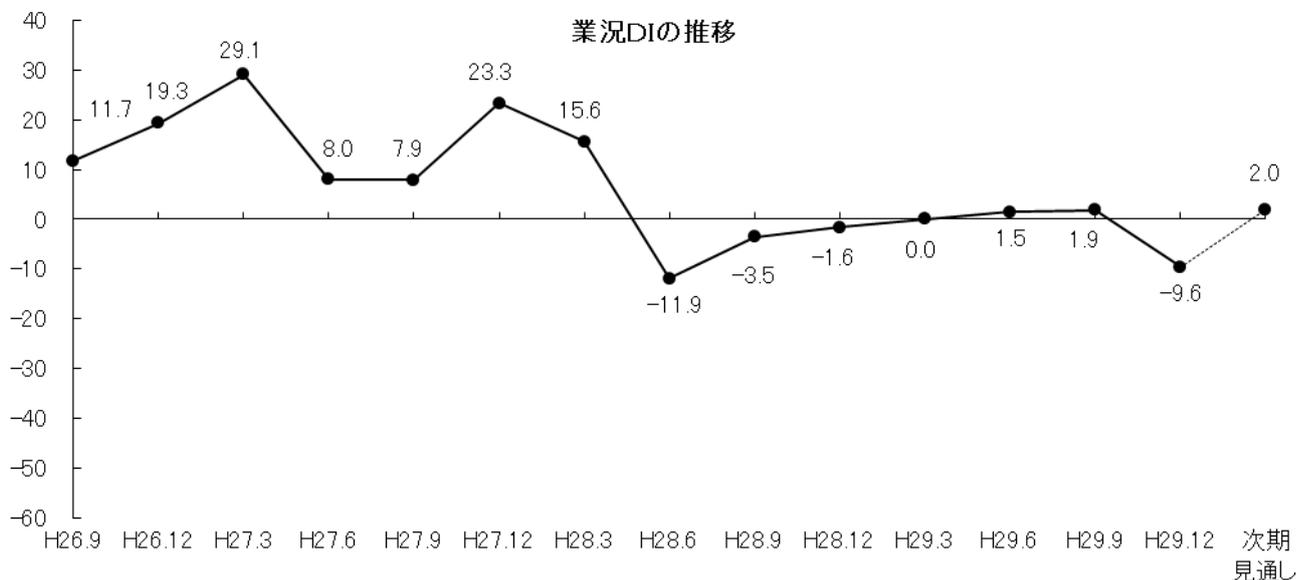
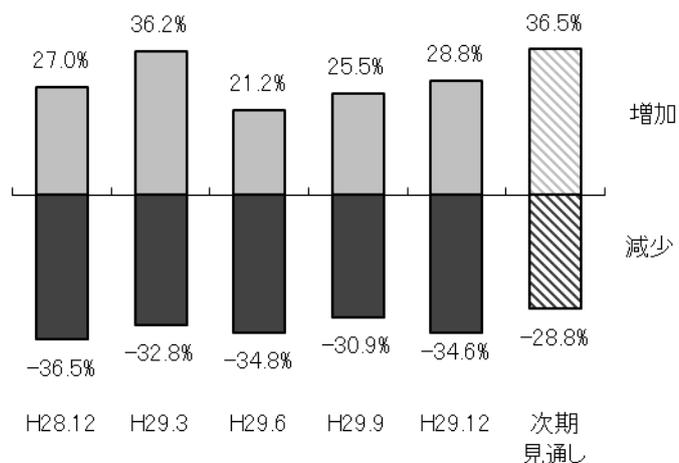
指標(前期比)	28年		29年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		10-12	1-3
業況	△ 15.9	△ 35.5	△ 19.6	△ 14.3	△ 18.0	△ 24.4	△ 26.8	△ 6.4	△ 2.4
売上額	△ 36.9	△ 33.3	△ 23.5	△ 16.0	△ 12.0	△ 26.2	△ 31.0	△ 14.2	△ 4.8
収益	△ 23.9	△ 20.0	△ 21.6	△ 16.0	△ 16.0	△ 23.9	△ 28.6	△ 7.9	△ 4.7
販売価格	△ 4.4	△ 11.1	2.0	0.0	△ 4.0	14.3	16.6	18.3	2.3
仕入価格	15.2	17.8	13.7	29.5	32.0	54.7	45.2	22.7	△ 9.5
在庫	0.0	△ 2.2	△ 2.0	4.5	△ 2.0	9.6	7.1	11.6	△ 2.5
資金繰り	△ 21.7	△ 31.1	△ 33.3	△ 6.8	△ 14.3	△ 19.5	△ 4.9	△ 5.2	14.6
残業時間	△ 11.9	△ 4.4	△ 12.3	0.0	△ 10.5	△ 7.3	0.0	3.2	7.3
前年売上額	△ 28.3	△ 40.0	△ 17.6	△ 9.1	△ 14.0	△ 4.8		9.2	
前年収益	△ 21.7	△ 35.5	△ 15.7	△ 15.9	△ 20.0	△ 14.3		5.7	

建設業

今期の業況DIは、受注額の減少などにより、前期比11.5ポイント減の△9.6と後退した。売上額DIは0.4ポイント減の△5.8と横ばい、収益DIは前期比4.2ポイント減の△13.4と後退した。

次期見通しについては、業況DI、売上額DI・収益DIのいずれも改善を予想している。

売上額増減企業の推移



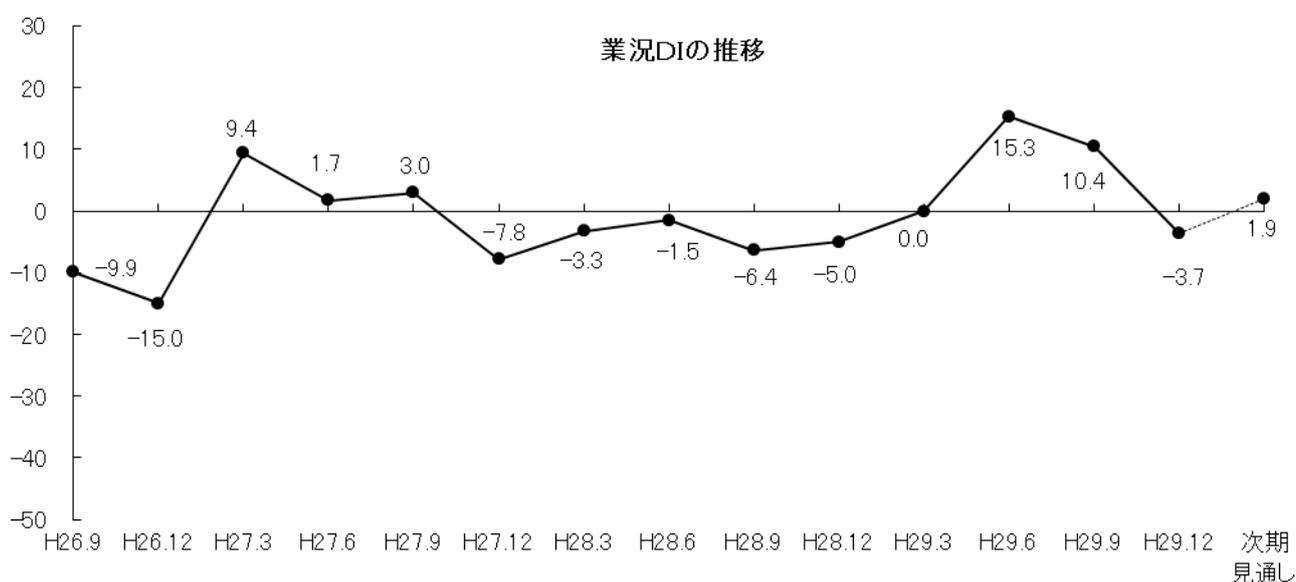
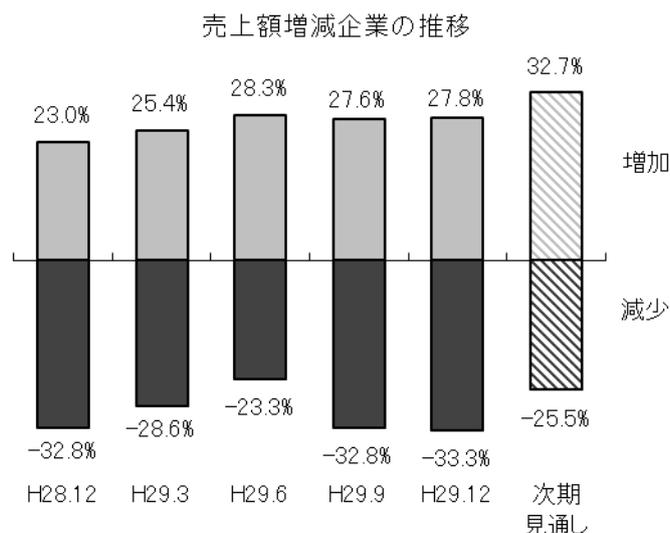
各指標の推移(建設業)

指標(前期比)	28年		29年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		10-12	1-3
								1-3	10-12
業況	△ 3.5	△ 1.6	0.0	1.5	1.9	△ 9.6	2.0	△ 11.5	11.6
売上額	△ 6.9	△ 9.5	3.4	△ 13.6	△ 5.4	△ 5.8	7.7	△ 0.4	13.5
受注額	△ 12.3	△ 3.3	0.0	△ 25.0	0.0	△ 11.8	0.0	△ 11.8	11.8
施工高	△ 17.5	△ 3.2	3.5	△ 10.8	△ 5.7	△ 5.8	0.0	△ 0.1	5.8
収益	△ 20.7	△ 11.3	△ 1.7	△ 7.5	△ 9.2	△ 13.4	△ 5.7	△ 4.2	7.7
請負価格	△ 14.0	△ 11.3	0.0	△ 12.4	△ 14.8	3.9	3.9	18.7	0.0
材料価格	32.1	27.8	32.8	36.9	41.5	37.3	29.5	△ 4.2	△ 7.8
在庫	1.8	△ 1.7	1.9	1.6	△ 3.7	△ 2.0	△ 9.8	1.7	△ 7.8
資金繰り	0.0	1.6	1.7	3.0	3.6	5.8	1.9	2.2	△ 3.9
残業時間	3.6	△ 6.3	6.8	△ 13.6	△ 5.6	△ 5.8	5.8	△ 0.2	11.6
前年売上額	△ 6.9	△ 12.5	△ 11.9	1.6	△ 16.3	△ 19.2		△ 2.9	
前年収益	△ 10.3	△ 17.2	△ 15.3	△ 1.5	△ 18.2	△ 21.1		△ 2.9	

不動産業

今期の業況D Iは、前期比14.1ポイント減の△3.7と後退した。売上額D Iは0.3ポイント減の△5.5、収益D Iも2.1ポイント減の△3.8と、いずれも横ばいを示した。

次期見通しについては、業況D I、売上額D I、収益D Iのいずれも改善を予想している。



各指標の推移(不動産業)

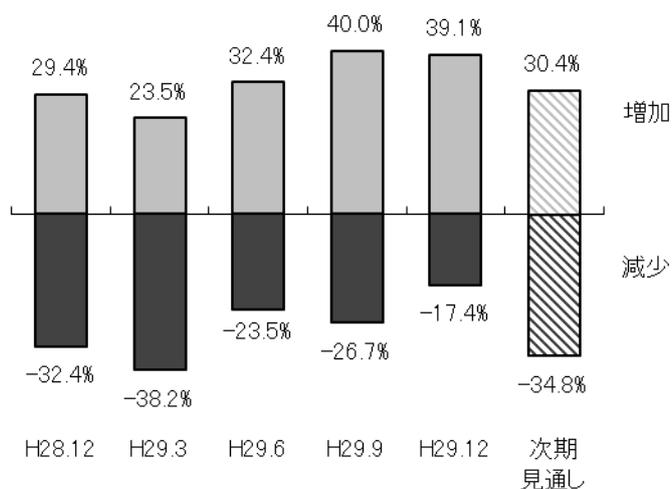
指標(前期比)	28年		29年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		今期	見通し
							1-3	10-12	1-3
業況	△ 6.4	△ 5.0	0.0	15.3	10.4	△ 3.7	1.9	△ 14.1	5.6
売上額	△ 11.3	△ 9.8	△ 3.2	5.0	△ 5.2	△ 5.5	7.2	△ 0.3	12.7
収益	△ 11.4	△ 3.3	△ 1.6	10.0	△ 1.7	△ 3.8	0.0	△ 2.1	3.8
販売価格	△ 10.2	△ 14.0	18.6	10.7	7.2	11.8	9.6	4.6	△ 2.2
仕入価格	14.1	9.2	29.8	29.6	25.9	26.0	29.4	0.1	3.4
在庫	△ 38.0	△ 31.5	△ 45.6	△ 35.2	△ 38.5	△ 37.3	△ 50.0	1.2	△ 12.7
資金繰り	8.2	△ 1.7	8.1	10.0	5.3	△ 1.9	△ 1.8	△ 7.2	0.1
残業時間	△ 5.2	△ 5.3	3.3	1.8	△ 1.8	△ 7.5	△ 5.6	△ 5.7	1.9
前年売上額	△ 22.6	△ 16.7	△ 9.5	15.0	1.8	△ 5.4		△ 7.2	
前年収益	△ 17.7	△ 13.1	△ 17.5	10.0	△ 8.6	△ 9.0		△ 0.4	

運 輸 業

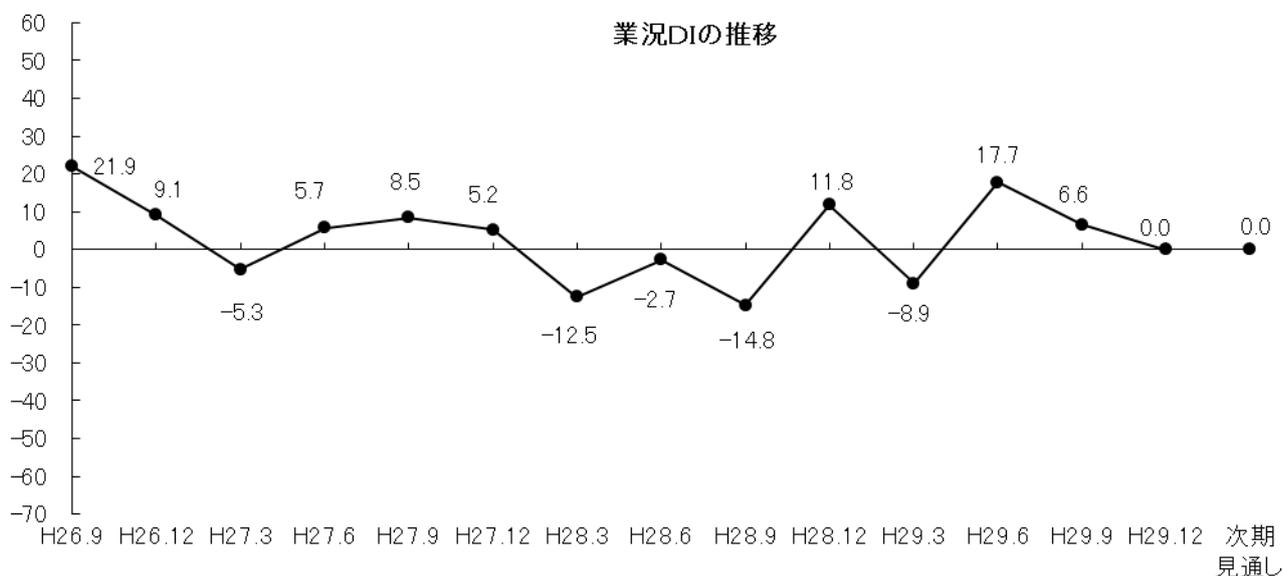
今期の業況D Iは、燃料代の上昇などにより、前期比6.6ポイント減の0.0と後退した。売上額D Iは8.4ポイント増の21.7、収益D Iも11.0ポイント増の4.3といずれも改善した。

次期見通しについては、業況D Iは横ばい、売上額D I・収益D Iは後退を予想している。

売上額増減企業の推移



業況DIの推移



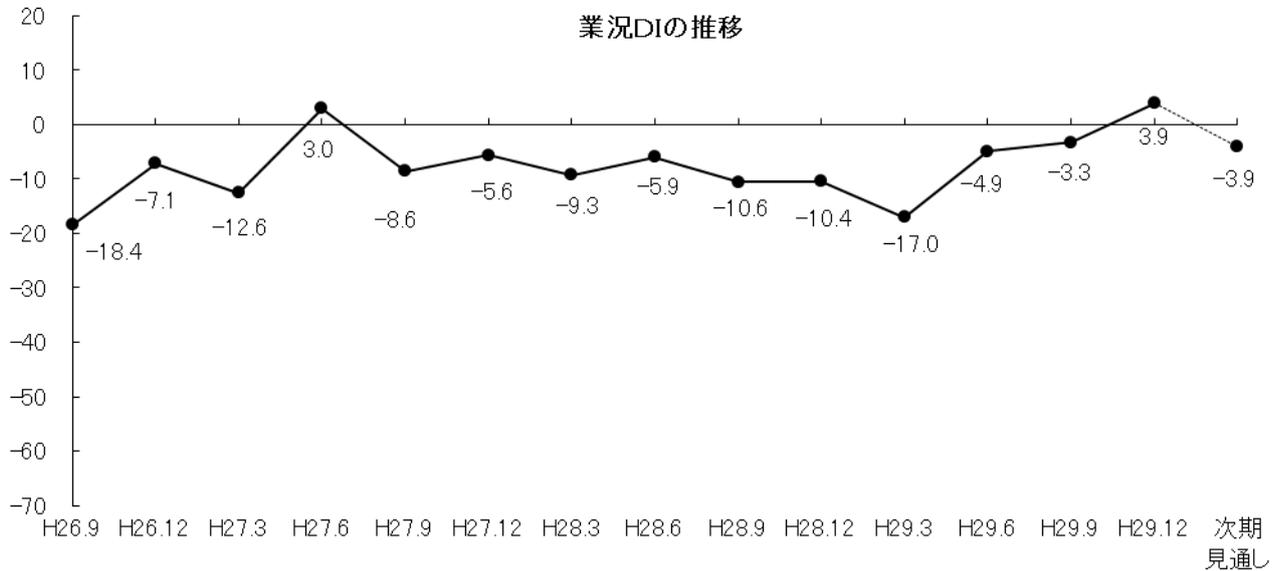
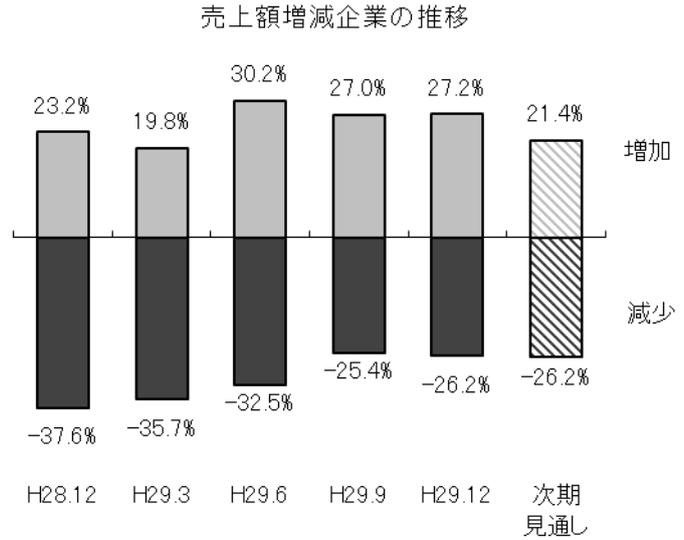
各指標の推移(運輸業)

指標(前期比)	28年		29年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12		今期	見通し
							1-3	10-12	1-3
業況	△ 14.8	11.8	△ 8.9	17.7	6.6	0.0	0.0	△ 6.6	0.0
売上額	△ 17.7	△ 3.0	△ 14.7	8.9	13.3	21.7	△ 4.4	8.4	△ 26.1
受注額	0.0	0.0	△ 12.5	6.5	10.4	△ 4.7	△ 9.5	△ 15.1	△ 4.8
収益	△ 2.9	0.0	△ 21.3	△ 8.8	△ 6.7	4.3	△ 17.4	11.0	△ 21.7
料金価格	0.0	3.0	0.0	8.9	0.0	30.4	17.4	30.4	△ 13.0
材料価格	9.1	21.2	33.3	40.7	40.0	56.5	52.2	16.5	△ 4.3
資金繰り	5.9	12.1	△ 12.1	△ 14.7	0.0	△ 13.1	△ 13.1	△ 13.1	0.0
残業時間	△ 17.6	11.7	△ 20.6	17.6	0.0	26.1	9.1	26.1	△ 17.0
前年売上額	△ 8.8	3.0	△ 5.9	14.7	16.7	8.7		△ 8.0	
前年収益	△ 3.0	8.9	△ 14.7	△ 12.1	3.3	△ 4.4		△ 7.7	

サービス業

今期の業況DIは、前期比7.2ポイント増の3.9と改善した。売上額DIは0.6ポイント減の1.0と横ばい、収益DIは6.1ポイント増の△7.8と改善した。

次期見通しについては、業況DI・売上額DI・収益DIのいずれも後退を予想している。



各指標の推移(サービス業)

指標(前期比)	28年		29年				見通し	前期比増減	
	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	今期 10-12	見通し 1-3
業況	△ 10.6	△ 10.4	△ 17.0	△ 4.9	△ 3.3	3.9	△ 3.9	7.2	△ 7.8
売上額	△ 16.1	△ 14.4	△ 15.9	△ 2.3	1.6	1.0	△ 4.8	△ 0.6	△ 5.8
収益	△ 22.0	△ 16.0	△ 17.4	△ 7.1	△ 13.9	△ 7.8	△ 11.7	6.1	△ 3.9
料金価格	0.8	△ 1.6	1.6	4.8	0.9	△ 1.0	0.9	△ 1.9	1.9
材料価格	30.8	30.0	27.0	37.7	36.4	34.0	30.0	△ 2.4	△ 4.0
資金繰り	△ 7.5	△ 4.8	△ 11.9	△ 4.8	△ 9.0	△ 8.9	△ 8.9	0.1	0.0
残業時間	△ 6.7	△ 0.8	△ 12.7	△ 11.3	△ 9.2	△ 3.9	△ 3.0	5.3	0.9
前年売上額	△ 13.0	△ 8.8	△ 18.3	△ 6.3	3.3	3.9		0.6	
前年収益	△ 18.7	△ 14.4	△ 21.4	△ 13.5	△ 13.1	△ 1.9		11.2	

<参 考> 企業動向調査 時系列グラフ



業況DI(全業種)の推移

年 期	1-3	4-6	7-9	10-12
2		32.4	31.4	28.7
3	14.6	20.2	5.9	△ 3.1
4	△ 29.0	△ 29.6	△ 39.0	△ 48.7
5	△ 58.2	△ 47.2	△ 55.7	△ 53.0
6	△ 50.7	△ 40.3	△ 34.0	△ 32.8
7	△ 32.8	△ 38.6	△ 39.9	△ 27.0
8	△ 28.0	△ 24.0	△ 27.4	△ 20.1
9	△ 17.5	△ 22.5	△ 28.8	△ 35.3
10	△ 40.6	△ 48.0	△ 54.2	△ 56.1
11	△ 50.2	△ 51.5	△ 51.1	△ 39.1
12	△ 33.6	△ 26.7	△ 19.7	△ 18.8
13	△ 25.7	△ 33.6	△ 48.0	△ 51.6
14	△ 47.4	△ 38.0	△ 39.2	△ 34.7
15	△ 33.4	△ 34.8	△ 26.7	△ 15.8
16	△ 17.6	△ 12.7	△ 10.7	△ 9.6
17	△ 13.9	△ 10.6	△ 10.0	△ 2.6
18	2.4	△ 4.8	△ 11.1	△ 2.7
19	△ 3.1	△ 13.2	△ 12.2	△ 14.6
20	△ 18.8	△ 25.5	△ 35.6	△ 49.5
21	△ 57.8	△ 56.8	△ 54.4	△ 52.0
22	△ 41.8	△ 31.3	△ 27.5	△ 27.3
23	△ 27.5	△ 43.9	△ 36.9	△ 28.6
24	△ 26.4	△ 19.2	△ 31.2	△ 32.4
25	△ 20.0	△ 14.0	△ 6.2	6.8
26	0.2	△ 2.7	△ 2.4	△ 2.3
27	0.4	△ 3.3	△ 5.4	△ 1.8
28	△ 12.1	△ 14.0	△ 12.4	△ 5.9
29	△ 8.1	1.2	△ 0.7	0.5

(注) 業況DIを、調査項目に加えたのは、平成2年4-6月期より。
 調査そのものは、昭和49年(1974年)7-9月期から実施。
 ※平成23年1-3月期は大震災後の調査